～近未来の社会を支えるインフラ維持管理技術の最前線～

近未来の公共インフラを支える lot 等先端技術の体験型シンポジウム

道路や橋梁などの公共インフラは、高度経済成長期に集中的に整備され、社会経済活動を支えてきた多くの施設が老朽化する中で、産業人材の高齢化や生産年齢人口の減少等の社会問題が顕在化し、公共インフラの機能を支える人材の確保や先端技術を活用した効率的・効果的な維持管理手法の開発が喫緊の課題となっています。

このため、産官学が連携してＩｏｔやＡＩ、ロボットなどの先端技術、ビックデータの情報処理技術等を活用した効率的・効果的な維持管理技術の開発に取り組み、これらの技術を社会実装すべく実証試験を行っているところです。

この度、鳥取県境港市の江島大橋をフィールドとした先端技術の実証試験の概要、実際に稼働したＵＡＶに搭載されたロボット技術、収集したデータの情報処理技術等を紹介させていただくとともに、先端技術の実演を通じて実社会での活用状況を体験していただき、その魅力を感じていただけるシンポジウムを開催します。

（注）主な対象を高校生としたシンポジウムで、内容は高校生向きとなっています。

（注）会場席数の関係から各機関の出席者は最大３名までお願いします。

■ 日　時　　平成３０年１２月１１日（火）　午後１時から午後３時まで

■ 場　所　　鳥取大学　工学部　Ｋ棟２階　講堂

■ 主　催　　鳥取大学 工学部附属 地域安全工学センター

■ 共　催　　SIP インフラ「経営学・理工学・経済学連携によるインフラ長寿命化モデルの開発」チーム（慶應義塾大学）、鳥取県、（公財）鳥取県建設技術センター

■ 申し込み　　参加申込用紙のより平成 30 年 11 月 30 日（金）までにメールまたはファックスにて申し込みください。

■ 問い合わせ　　技術企画課　担当　中野　電話　0857-26-7410

SIP 戦略的イノベーション創造プログラム　鳥取大学 Tottori University　文部科学省 地(知)の拠点　鳥取県 Tottori Prefecture Web Site　公益財団法人 鳥取県建設技術センター Tottori Construction Technology Center